

国立成育医療研究センターでは下記の研究を実施しております

研究名： 当院 NICU における腹膜透析関連腹膜炎のリスク因子に関する検討

## 1．研究の目的

腹膜透析患者において腹膜透析関連腹膜炎は、腹膜機能低下を引き起こし、カテーテル抜去や血液透析への移行が必要となります。また死亡の原因となり得る重篤な合併症です。当院 NICU で腹膜透析を導入した患者に関して腹膜炎のリスク因子について検討し、今後の感染予防につなげることが研究の目的です。

## 2．研究の方法

研究対象：当センターにて 2003 年 4 月 1 日から 2022 年 5 月 31 日までに当センターの新生児治療室に入院された腹膜透析を行った患者さん

研究期間：倫理委員会承認後～2025 年 3 月 31 日

研究方法：2008 年 1 月から 2022 年 5 月 31 日までに当センターの新生児治療室に入院された腹膜透析を行った患者さんを対象とします。患者さんの情報を匿名化した状態で、在胎週数や出生体重、合併疾患、腹膜炎の有無などのデータを収集します。腹膜炎の有無で患者さんの背景を比較し、腹膜透析関連腹膜炎のリスク因子について検討します。

## 3．研究に用いる情報の種類

在胎週数、出生体重、基礎疾患、合併疾患、透析方法、透析カテーテル留置日数やカテーテルの種類、腹膜炎の有無等の入院中の情報。

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

## 4．情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

## 5．研究実施機関

国立成育医療研究センター 周産期・母性センター 新生児科

## 6 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。また情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2023年11月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 新生児科 福井加奈（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7609）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 新生児科 福井加奈（責任者氏名）